

2025年3月期 第1四半期 IR決算説明会

2024年8月14日

1. 実績・業績予想のポイント
2. 第1四半期 実績
3. 通期業績予想

1. 実績・業績予想のポイント
2. 第1四半期 実績
3. 通期業績予想

実績・業績予想のポイント

第1四半期実績(4-6月累計)

売上高 740億円(前年同期比 +17.6%) **営業利益 51億円**(前年同期比 +80.8%)

- 第1四半期でEVSDメインが前年同期と比べ大幅な増収増益となり、DSDメインとSSDメインも堅調に推移
- 3ドメイン全てで増収増益を達成

通期業績予想

売上高 3,060億円(前回比 +60億円) **営業利益 180億円**(前回比 +10億円)

- 第2四半期以降も引き続き順調に推移する見通しであることから、上方修正

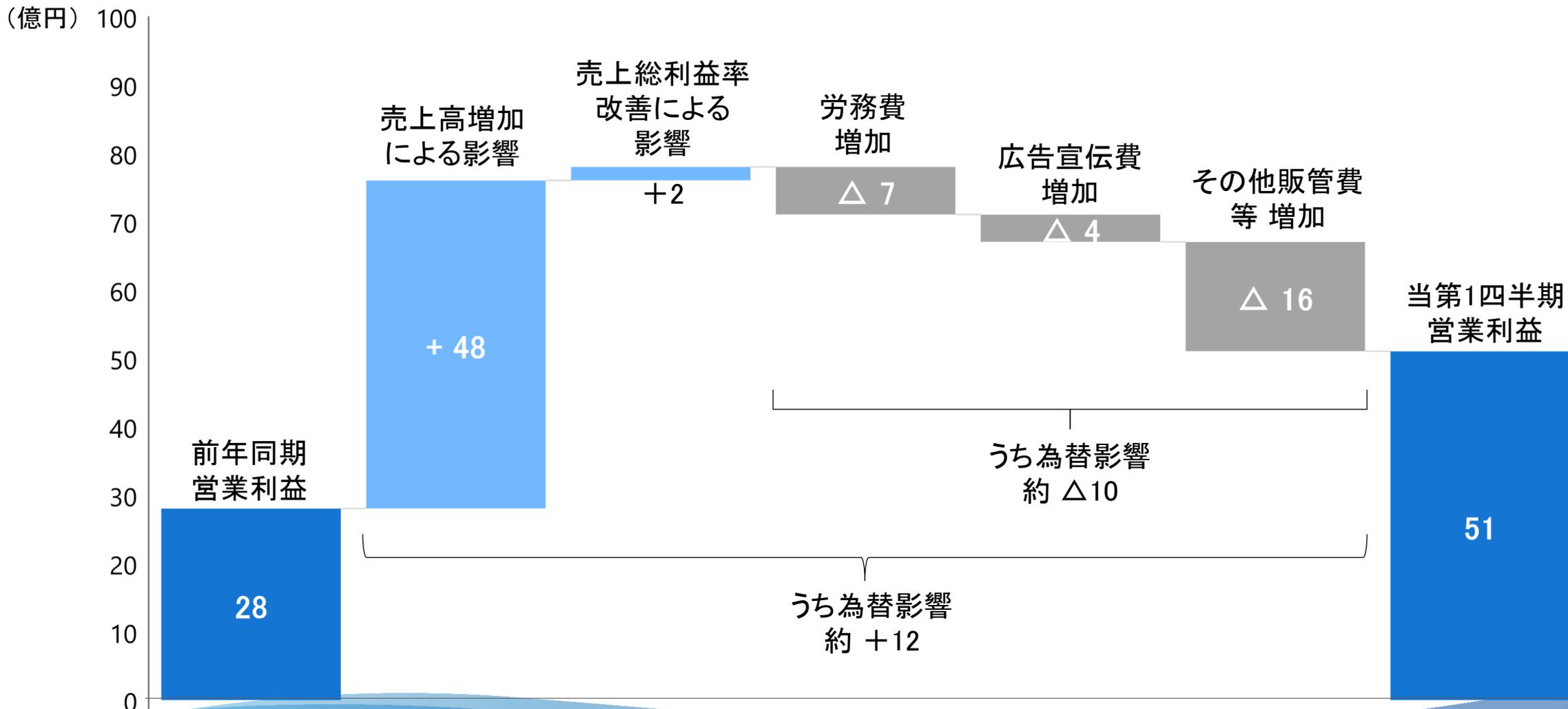
1. 実績・業績予想のポイント
- 2. 第1四半期 実績**
3. 通期業績予想

2025年3月期 損益 第1四半期(累計:4月-6月)

(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減		対前年増減内訳		
			増減額	増減比			
売上高	629	740	+110	+17.6%	売上高	+110	
					(うち、為替影響)	約 +38)	
売上総利益	275	326	+51	+18.9%			
%	43.7%	44.2%	+0.5pt		営業利益	+22	
営業利益	28	51	+22	+80.8%	(うち、為替影響)	約 +12)	
%	4.5%	6.9%	+2.4pt		売上高増加による影響	+48	
経常利益	37	54	+16	+45.1%	売上総利益率改善による影響	+2	
%	5.9%	7.3%	+1.4pt		販売管理費増加	△29	
税金等調整前 四半期純利益	37	54	+16	+45.1%	経常利益	+16	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	24	34	+10	+44.8%	営業利益増加	+22	
%	3.8%	4.7%	+0.9pt		持分法投資損益減少	△3	
換算レート	USD	137.5	155.9	+18.4	+13.4%	その他	△2
	EUR	149.6	167.8	+18.2	+12.2%		

2025年3月期 第1四半期 営業利益増減分析

■ 販管費が増加したものの、売上高の増加により営業利益は22億円増加。



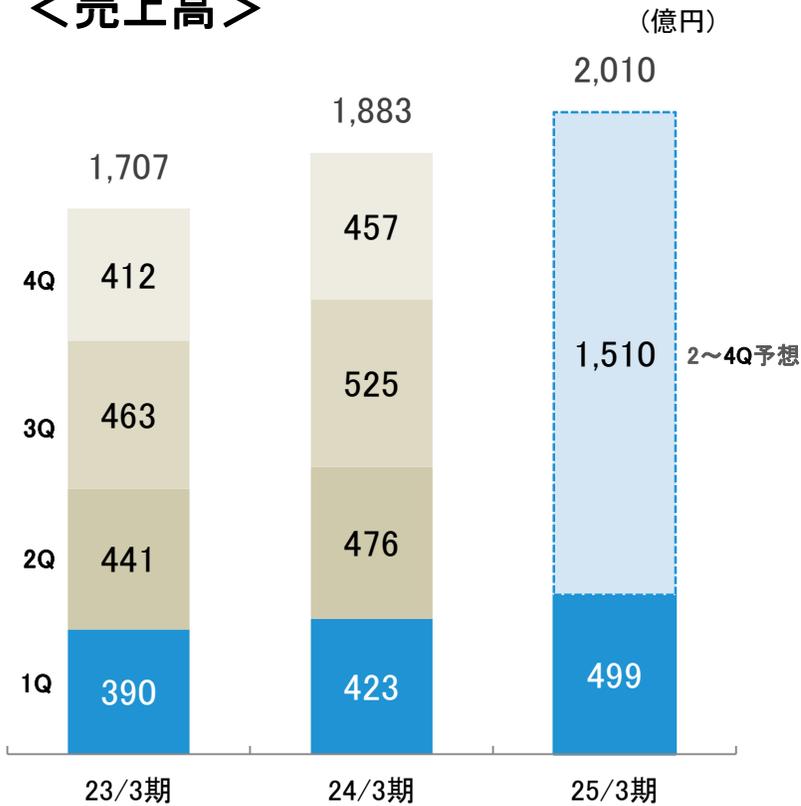
セグメント別売上高・営業利益 第1四半期(4月-6月)

(億円)		売上高 (構成比)			営業利益		
		24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減	24/3期 1Q	25/3期 1Q	増減
エモーショナル バリュー ソリューション	ウオッチ事業	365 (58%)	442 (60%)	+76	35	57	+22
	その他・調整	57 (9%)	57 (8%)	+0	△0	0	+0
	計	423	499	+76	34	58	+23
	デバイスソリューション	139 (22%)	150 (20%)	+11	1	5	+3
	システムソリューション	93 (15%)	114 (15%)	+21	10	11	+0
	計	655	764	+109	47	75	+28
	その他	2 (0%)	2 (0%)	+0	0	0	△0
	調整額	△28 (△5%)	△27 (△4%)	+1	△19	△24	△5
	連結計	629	740	+110	28	51	+22

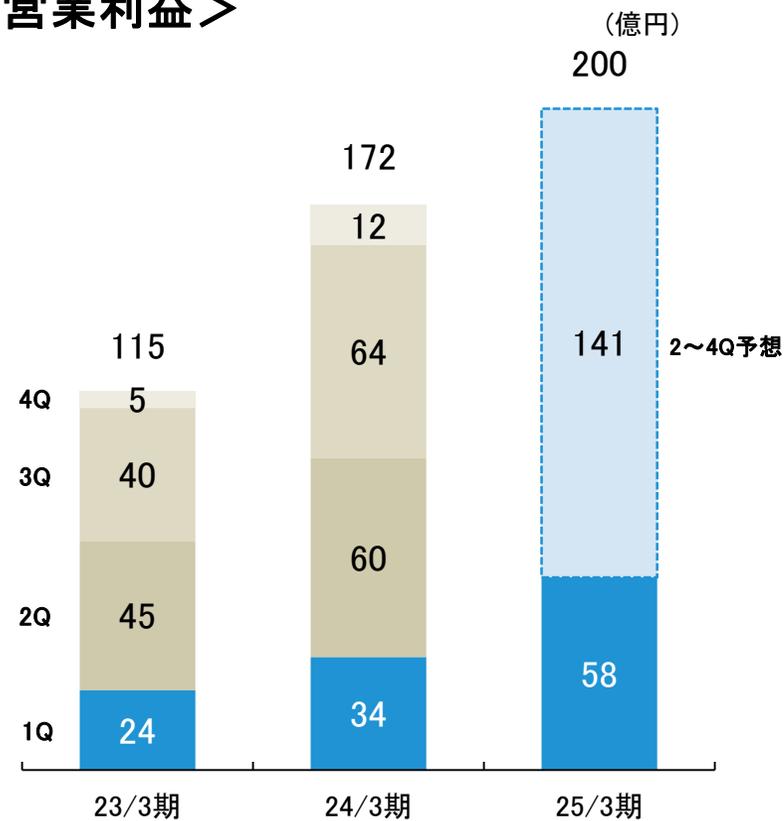
EVSDメイン 売上高・営業利益

■ 国内市場向けのウォッチ事業と和光事業が大きく売上高を伸ばし増収増益を達成

<売上高>



<営業利益>



<営業利益率>

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
25/3期	11.6%				
24/3期	8.2%	12.7%	12.2%	2.8%	9.2%
23/3期	6.2%	10.3%	8.7%	1.4%	6.8%

ウォッチ事業 売上高・営業利益

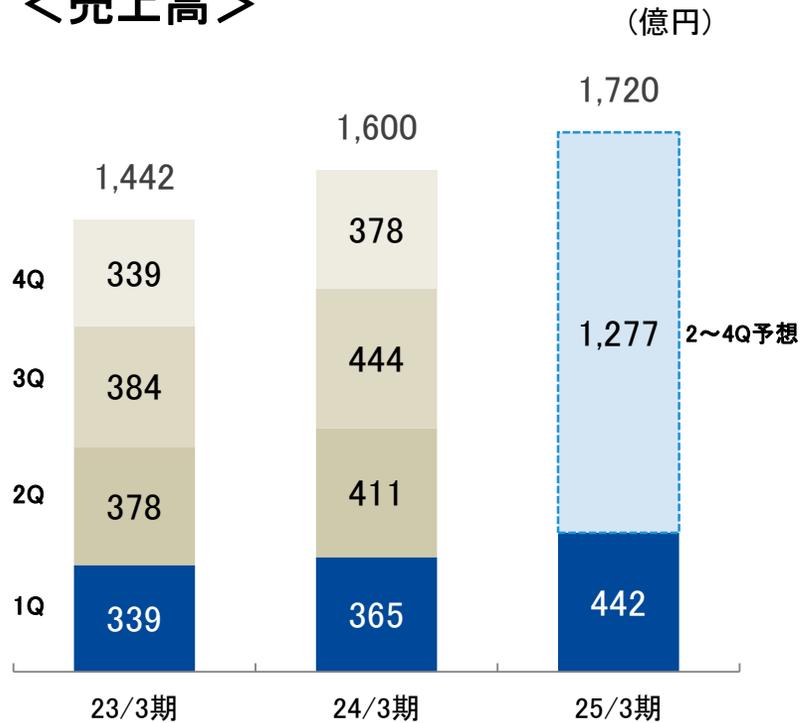
完成品
ウォッチ

- 国内は、高級品市場が活況でインバウンドの後押しもあり、GBが好調に推移
- 海外は、「セイコープレザージュ」が牽引し、前年同期から増収

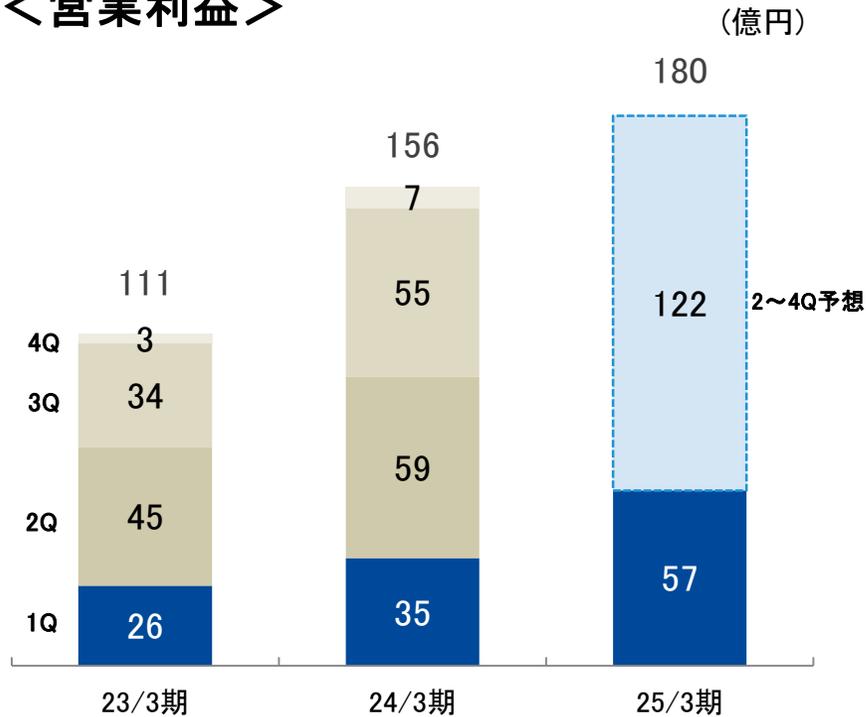
ムーブメント

- 外販ビジネスは、堅調に推移し、前年同期から増収

<売上高>



<営業利益>

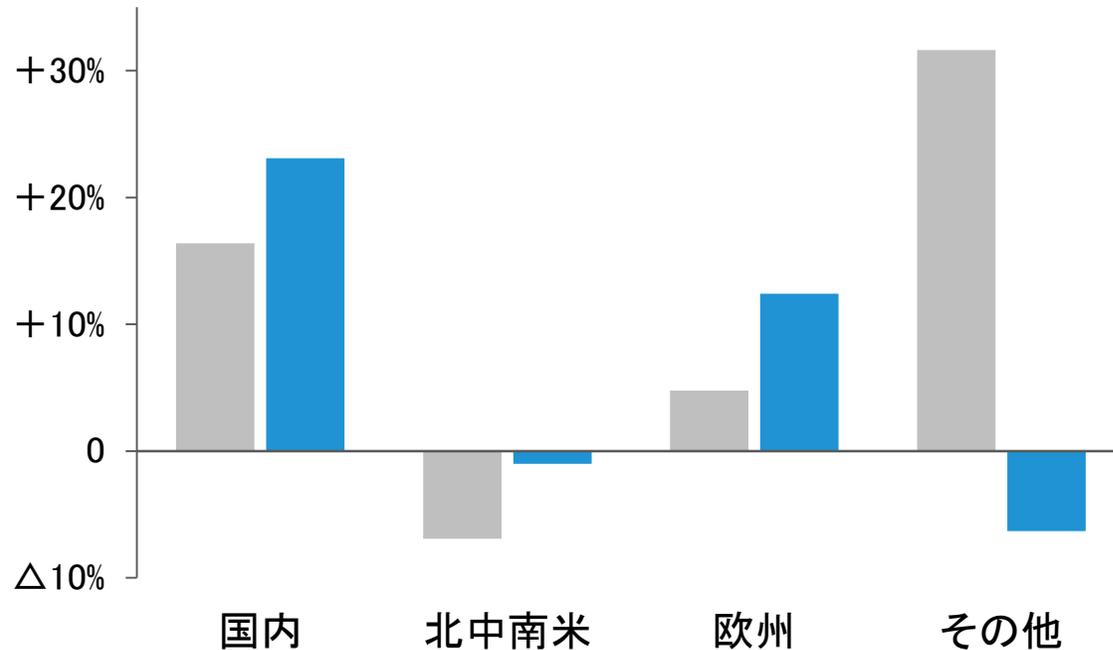


<営業利益率>

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
25/3期	13.0%				
24/3期	9.6%	14.4%	12.4%	1.9%	9.8%
23/3期	7.9%	12.1%	9.0%	1.2%	7.7%

ウォッチ事業 地域別売上高伸び率

1Q累計



※LCベースでの比較

■ 24/3期 1Q vs 23/3期 1Q ■ 25/3期 1Q vs 24/3期 1Q

国内

- 高級品市場が活況でインバウンドの後押しもあり、GS、セイコープロスペックスをはじめとするGBが好調に推移

北中南米

- 米国の高級品市場における消費マインド変調の影響が継続

欧州

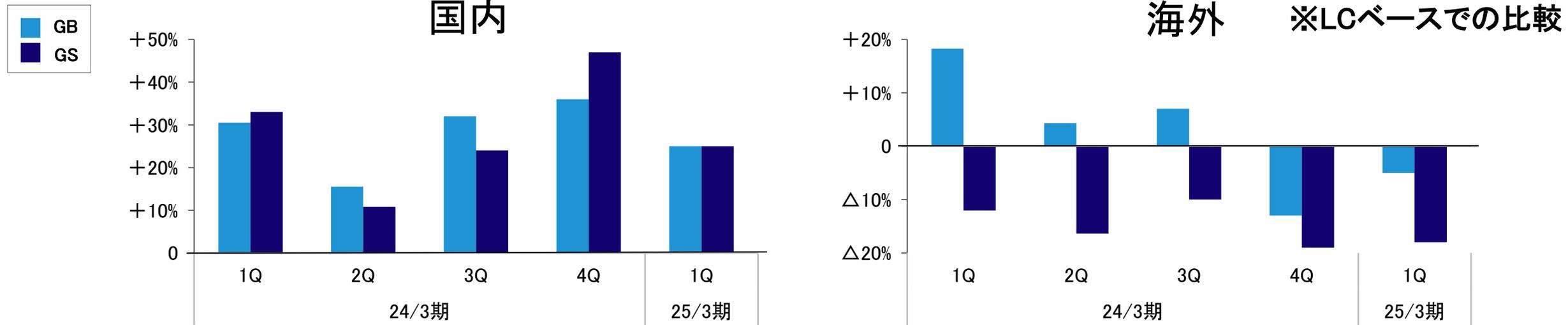
- セイコーGBが順調に推移
- フランス、ドイツなどが堅調

その他

- インド、中近東は堅調に推移
- 台湾、タイ、中国などで市況の悪化が影響

ウォッチ事業 GS・GB売上高

GS・GB売上高伸び率



売上高GB比率(1Q)

国内			海外		
23/3期	24/3期	25/3期	23/3期	24/3期	25/3期
約 65 %	約 70 %	約 70 %	約 75 %	約 75 %	約 70 %

GB(グローバルブランド)

グランドセイコー(GS)、セイコー プロスペックス、セイコー アストロン、セイコー プレザージュ、キングセイコー、セイコー 5スポーツ

ウォッチ事業 トピックス

■ 4月27日に「グランドセイコーブティック 表参道ヒルズ」をオープン

ブランドメッセージである“Alive in Time”を体現する没入空間、商品を直接見て触れることのできるコーナーなど、全世界のグランドセイコーブティックの中で唯一の特徴を持つ。



ウォッチ事業 トピックス

■ SEIKO ASTRON Nexterシリーズ 大谷翔平 2024 限定モデル



ロサンゼルス・ドジャースへの移籍後初となる
大谷選手の限定モデル

SBXC165 440,000円(税込)

2024年9月7日発売予定

国内限定 1,700本

世界で活躍を続ける大谷選手の30歳となる節目を記念して
2024年7月5日(金)～7月7日(日)に東京ミッドタウン日比谷にて
「SHO-TIME STADIUM～大谷翔平30年の軌跡～」を開催

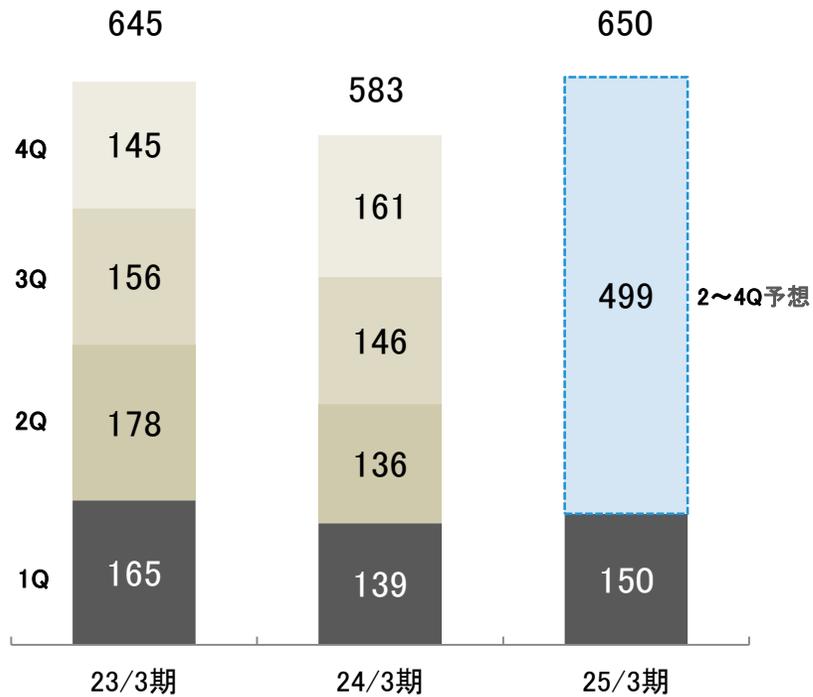


DSドメイン 売上高・営業利益

■ 前期4Qごろから一部の製品で調整局面から回復しつつあり、前年同期から増収増益

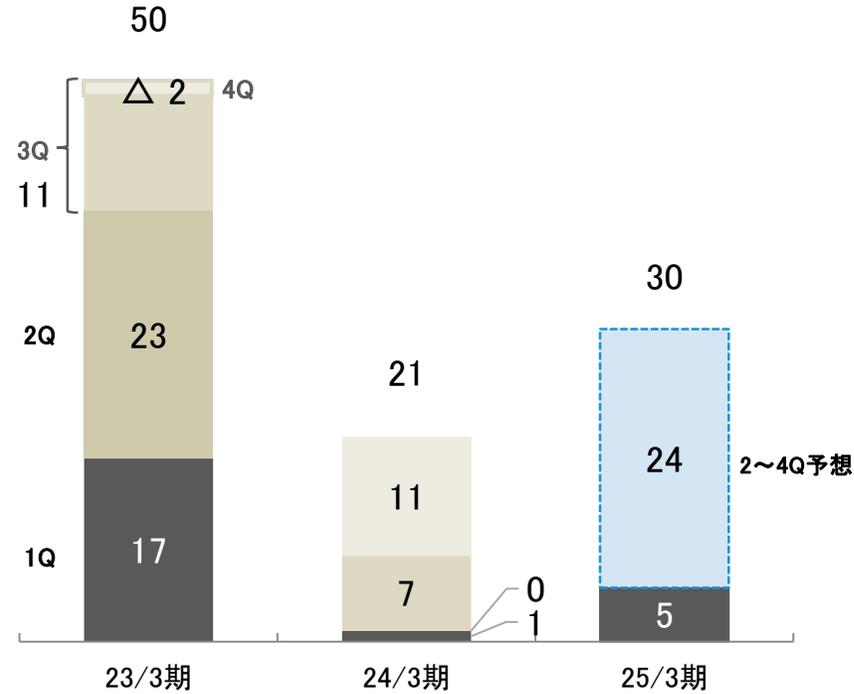
<売上高>

(億円)



<営業利益>

(億円)



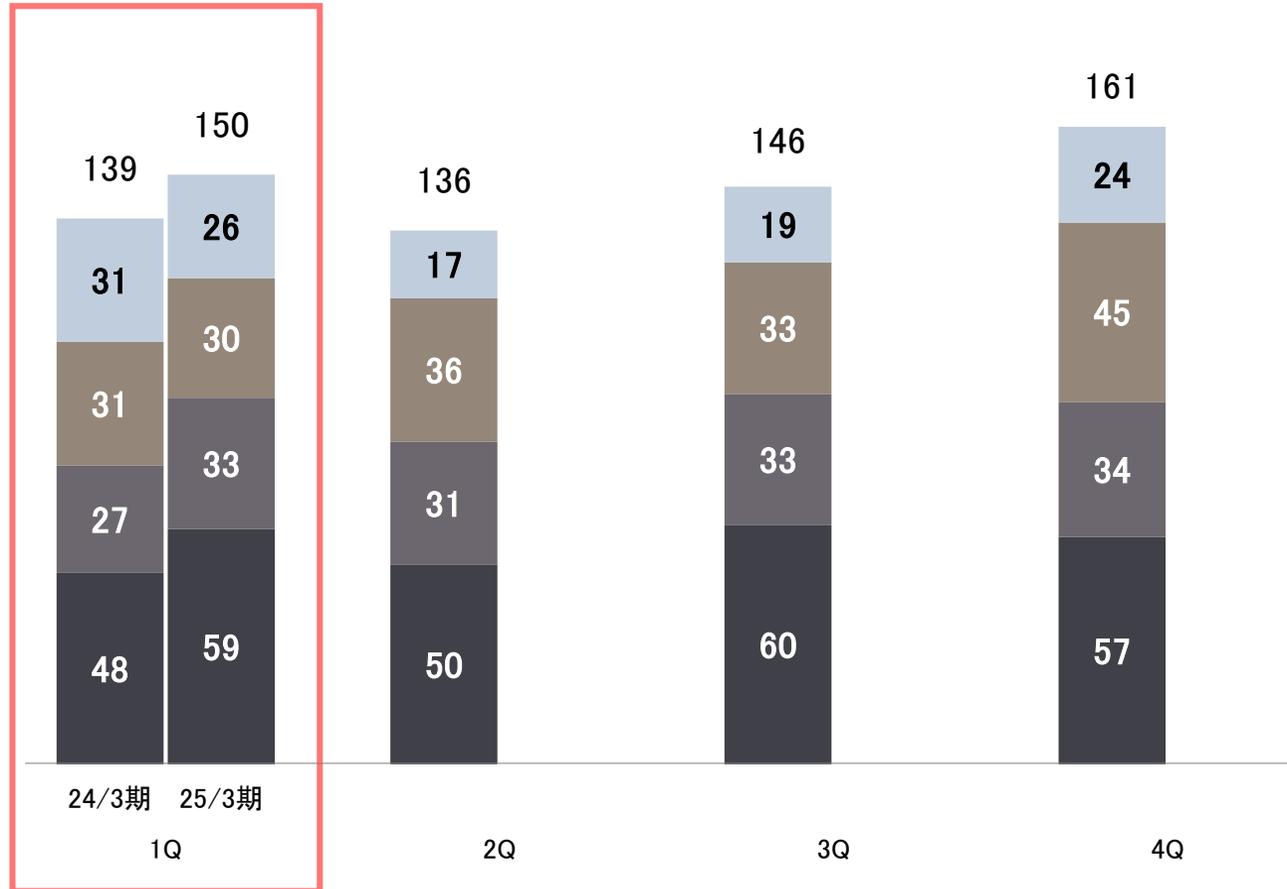
<営業利益率>

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
25/3期	3.8%				
24/3期	1.2%	0.6%	4.8%	7.2%	3.6%
23/3期	10.8%	13.2%	7.4%	△1.6%	7.8%

DSDメイン 分類別売上高

- 前期4Qごろより調整局面からの回復傾向にあった水晶や、前期まで低迷していた半導体製造装置向け高機能金属などを中心に売上高が増加

(億円)



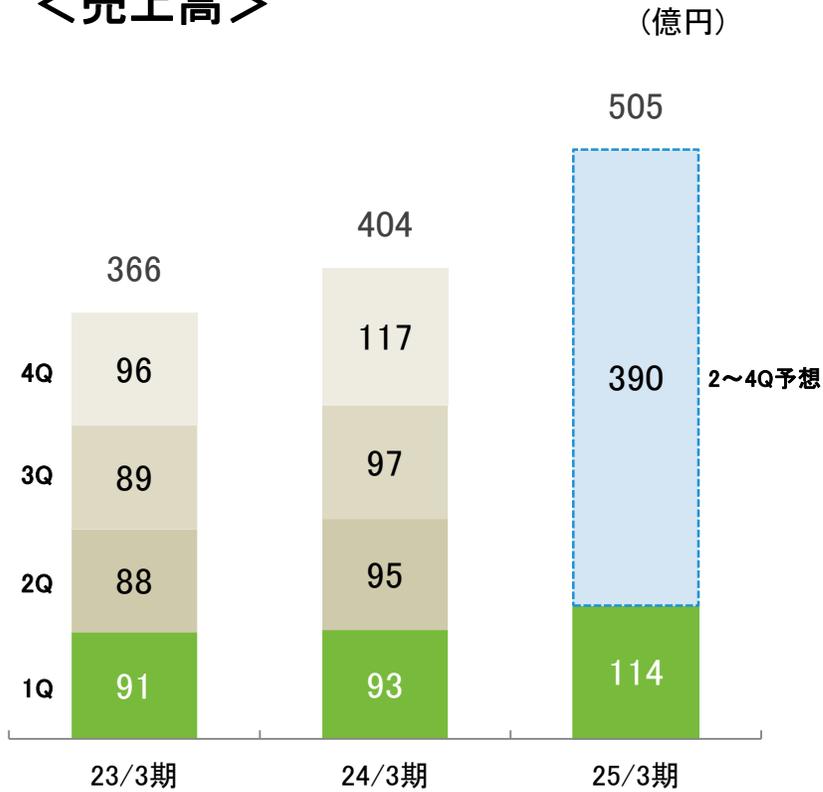
主な商品・製品・サービス

- その他
水晶発振器用IC、センサ用IC
- プリンティングデバイス
インクジェットプリントヘッド、サーマルプリンタ
- 精密デバイス
HDD用部品、自動車用部品、その他精密切削部品
- 電子デバイス
マイクロ電池、チップキャパシタ、水晶振動子、高機能金属製品、希土類磁石

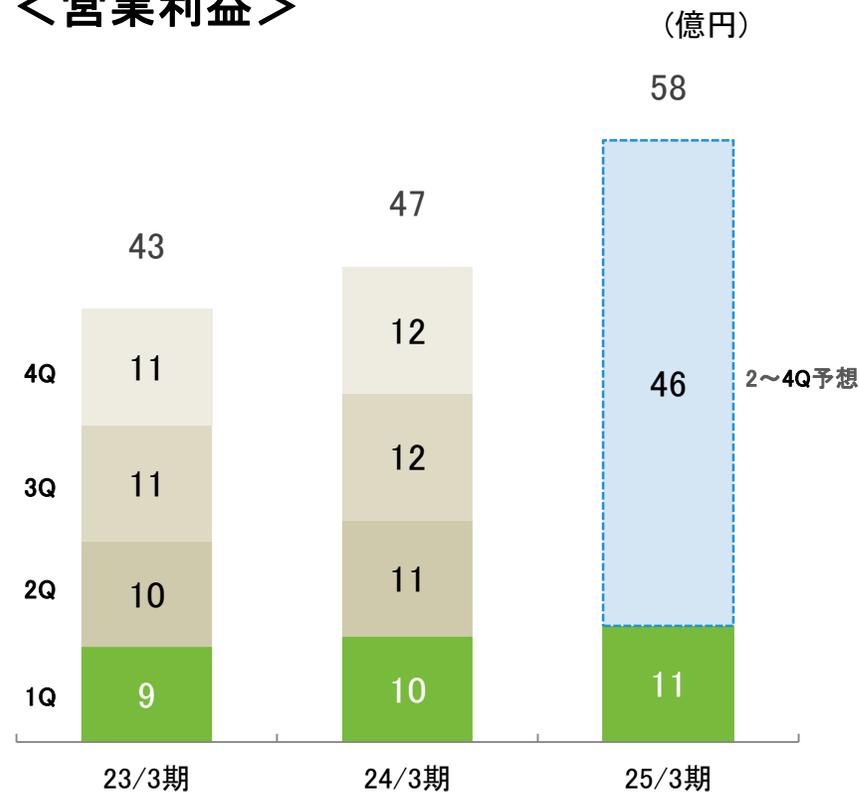
SSドメイン 売上高・営業利益

■ 33四半期連続で対前年同四半期比増収増益

<売上高>



<営業利益>



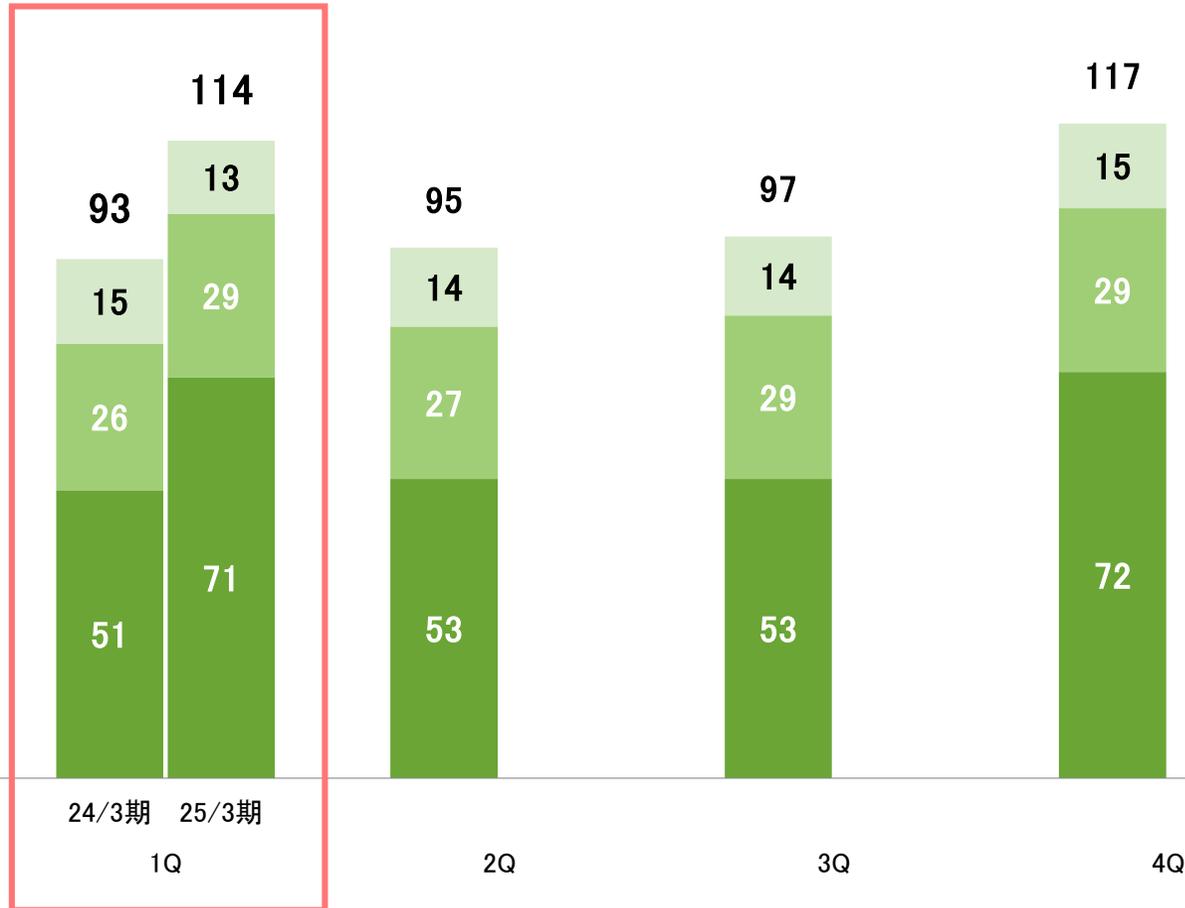
<営業利益率>

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
25/3期	10.1%				
24/3期	11.6%	12.1%	12.5%	10.7%	11.7%
23/3期	10.7%	11.7%	12.9%	12.3%	11.9%

SSドメイン 分類別売上高

IoT関連ビジネスの伸長や、前期4Qに実施したM&Aによる収益貢献により、増収

(億円)



主な商品・製品・サービス

■ 決済関連

- ・決済/オーダーリングサービス
(CX/EX、外食DX、ホテルDX)

■ IoT関連

- ・ハードウェア&ソフトウェアソリューション
(IoTプラットフォーム/機器・組込モジュール、
個人向け製品・サービス(モバイル通信機器等))

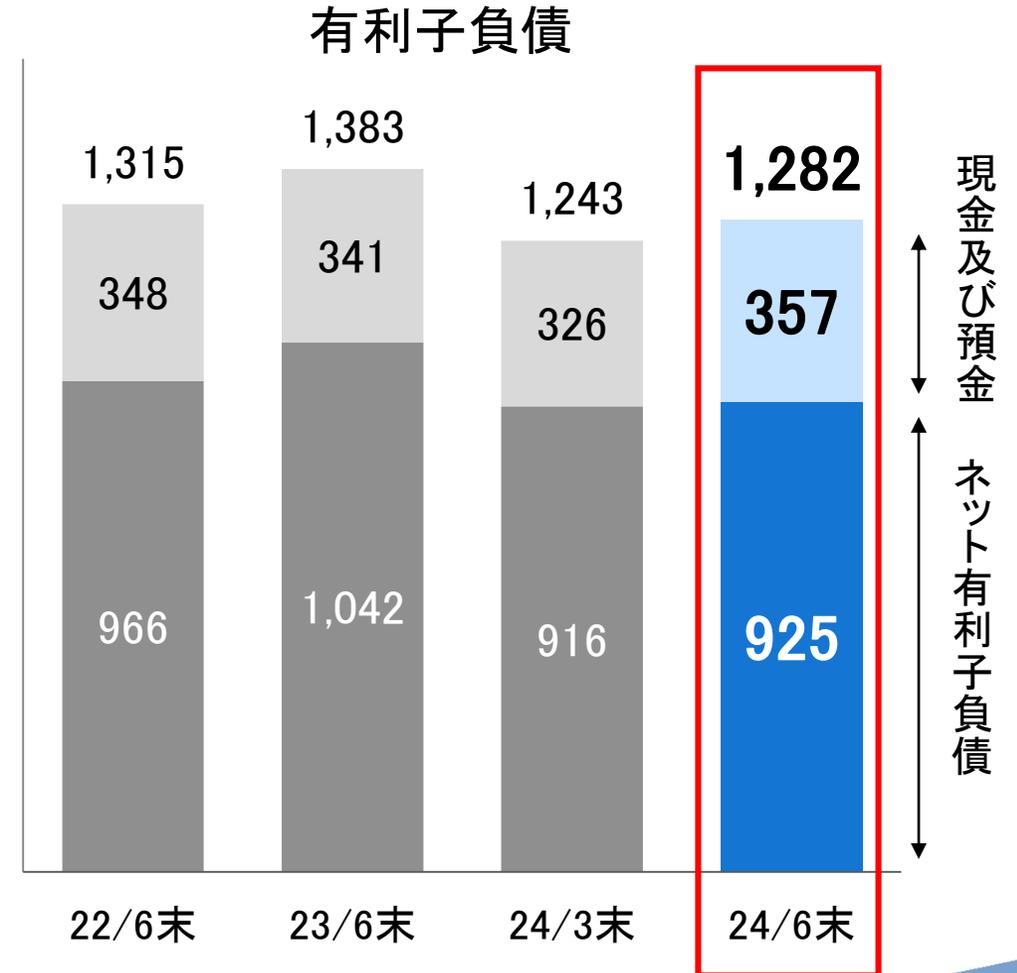
■ システム関連

- ・DXプラットフォーム(性能管理、セキュリティ、
タイムスタンプ/電子契約、時刻同期)
- ・システムインテグレーション

貸借対照表

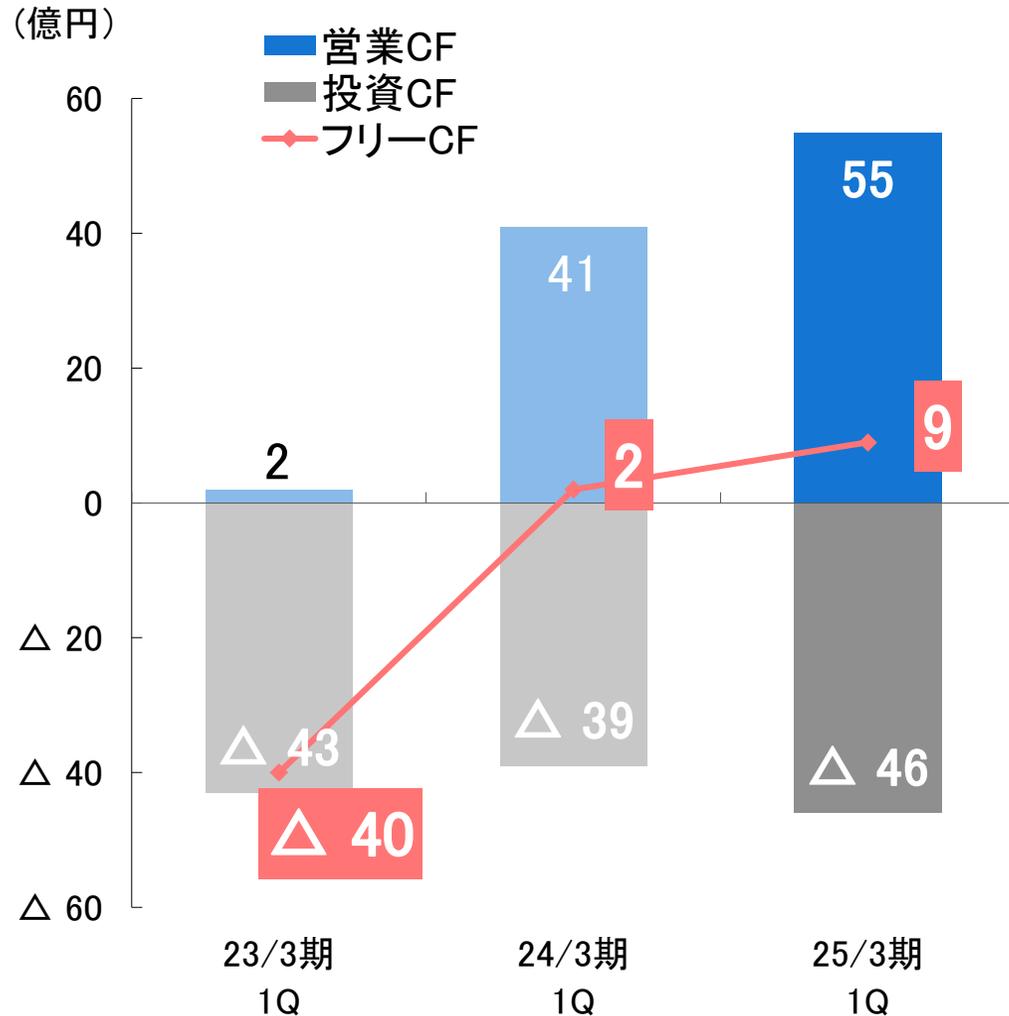
■ 前年度末から棚卸資産は39億円増加、有利子負債は39億円増加

(億円)	22/6末	23/6末	24/3末 (a)	24/6末 (b)	増減 (b)-(a)
棚卸資産	806	893	843	883	+39
有利子負債	1,315	1,383	1,243	1,282	+39
純資産	1,274	1,393	1,513	1,566	+53
総資産	3,465	3,675	3,762	3,858	+95
自己資本比率	36.3%	37.3%	39.6%	40.0%	+0.4pt
在庫回転率	1.9	1.6	1.8	1.9	+0.1



キャッシュフロー（概算値）

■ 営業CFの改善に伴い、フリーキャッシュフローも前年同期から改善



	23/3期 1Q	24/3期 1Q	25/3期 1Q
税引前四半期純利益	39	37	54
減価償却費	29	30	37
その他	△ 66	△ 26	△ 35
営業CF	2	41	55
有形固定資産の取得	△ 30	△ 30	△ 29
その他	△ 12	△ 8	△ 17
投資CF	△ 43	△ 39	△ 46
フリーキャッシュフロー	△ 40	2	9
借入金の借入・返済収支	79	△ 13	33
配当金の支払	△ 10	△ 15	△ 17
その他	△ 4	△ 6	△ 6
財務CF	65	△ 36	9
現金等の換算差額等	16	11	11
現金及び現金同等物の増減	41	△ 20	30

	MVP比率(*)		GP率 (対前年同期)	営業利益	
	当期1Q	(対前年同期)		当期1Q	(対前年同期)
EVS うち、 ウォッチ事業	約 50%	(約△数pt)	+1.4pt	58億円	+66.8%
	FY2026目標 60%				
	国内 約 70%	海外 約 70%			
	(約 +数pt) (約 △数pt)				
FY2026目標 85%以上					
DS	約 25%	(微減)	+0.4pt	5億円	+229.6%
FY2026目標 60%					
SS	約 75%	(約 +5pt)	△3.4pt	11億円	+7.8%
FY2026目標 73%					
連結合計			+0.5pt	51億円	+80.8%

(*)EVSDメインおよびDS/Dメインでは当期よりMVP製品の見直しを実施

FY2026目標 FY2021比+5.0pt
(連結合計、各ドメイン共通)

1. 実績・業績予想のポイント
2. 第1四半期 実績
3. **通期業績予想**

2025年3月期 業績予想

■ 売上高は前回比60億円増(2.0%up)、営業利益は10億円増(5.9%up)に上方修正

(億円)	24/3期 実績	25/3期予想		対前期 増減	対前回 増減
		前回 (5/14)	今回 (8/13)		
売上高	2,768	3,000	3,060	+291	+60
営業利益	147	170	180	+32	+10
%	5.3%	5.7%	5.9%	+0.6pt	+0.2pt
経常利益	158	170	180	+21	+10
%	5.7%	5.7%	5.9%	+0.1pt	+0.2pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	100	110	115	+14	+5
%	3.6%	3.7%	3.8%	+0.1pt	+0.1pt

■ 為替レート・為替感応度(7~3月)

感応度	USD	EUR
見込レート	140.0円	150.0円
売上高	約3.6億円	約1.1億円
営業利益	約1.0億円	約0.4億円

■ 為替レート(実績)

	(円)	
	1Q	
平均レート	USD	155.9
	EUR	167.8
決算日レート	USD	161.1
	EUR	172.4

2025年3月期 業績予想（セグメント別売上高・営業利益）

■ EVSの大幅な増収増益とDSの回復傾向を踏まえ、修正

(億円)		売上高					営業利益				
		24/3期 実績	25/3期予想		対前期 増減	対前回 増減	24/3期 実績	25/3期予想		対前期 増減	対前回 増減
			前回 (5/14)	今回 (8/13)				前回 (5/14)	今回 (8/13)		
	ウオッチ事業	1,600	1,650	1,720	+119	+70	156	173	180	+23	+7
	エモーショナル バリュー ソリューション	282	310	290	+7	△20	16	17	20	+3	+3
	計	1,883	1,960	2,010	+126	+50	172	190	200	+27	+10
	デバイスソリューション	583	635	650	+66	+15	21	30	30	+8	±0
	システムソリューション	404	505	505	+100	±0	47	58	58	+10	±0
	計	2,872	3,100	3,165	+292	+65	240	278	288	+47	+10
	その他	12	10	10	△2	±0	2	1	1	△1	±0
	調整額	△116	△110	△115	+1	△5	△95	△109	△109	△13	±0
	連結計	2,768	3,000	3,060	+291	+60	147	170	180	+32	+10

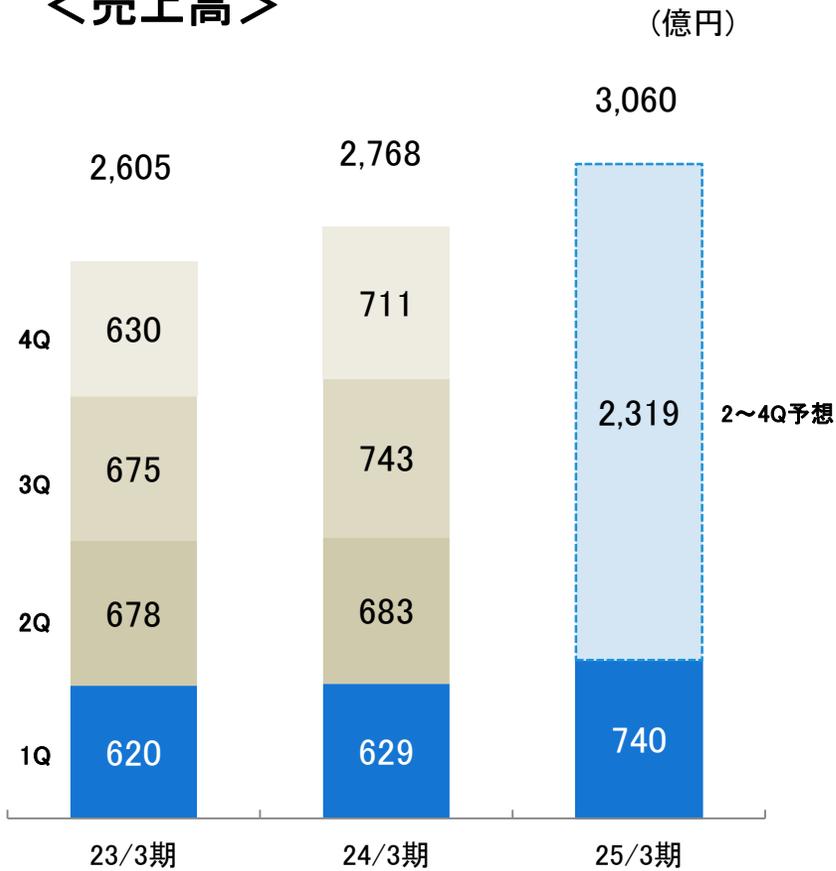
時代とハートを動かす

SEIKO

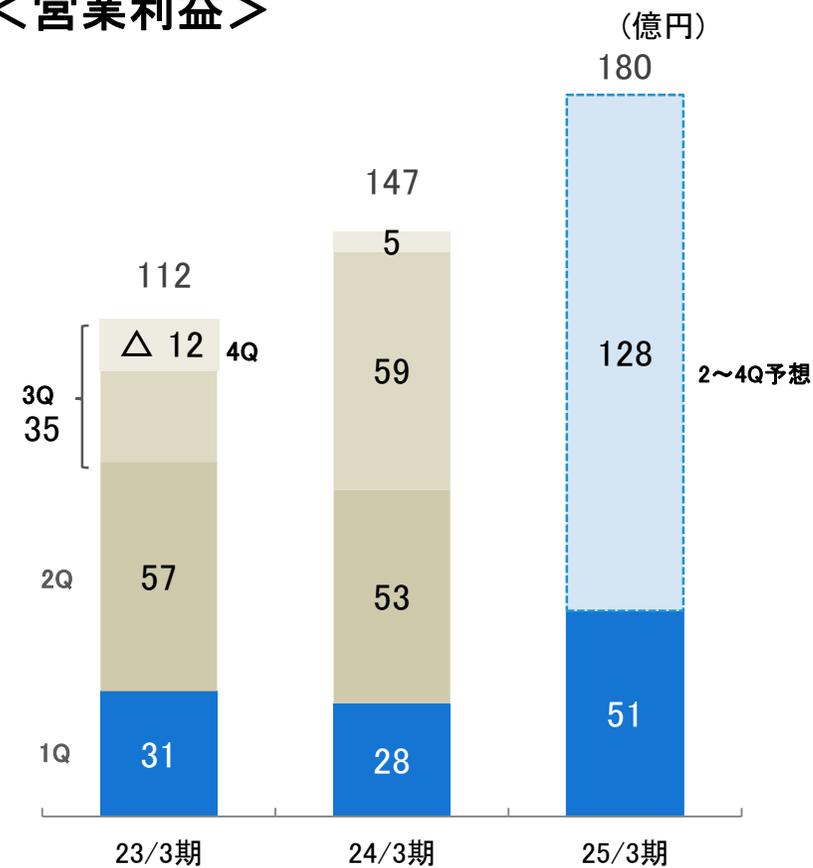
参考

連結売上高・営業利益 四半期推移

<売上高>

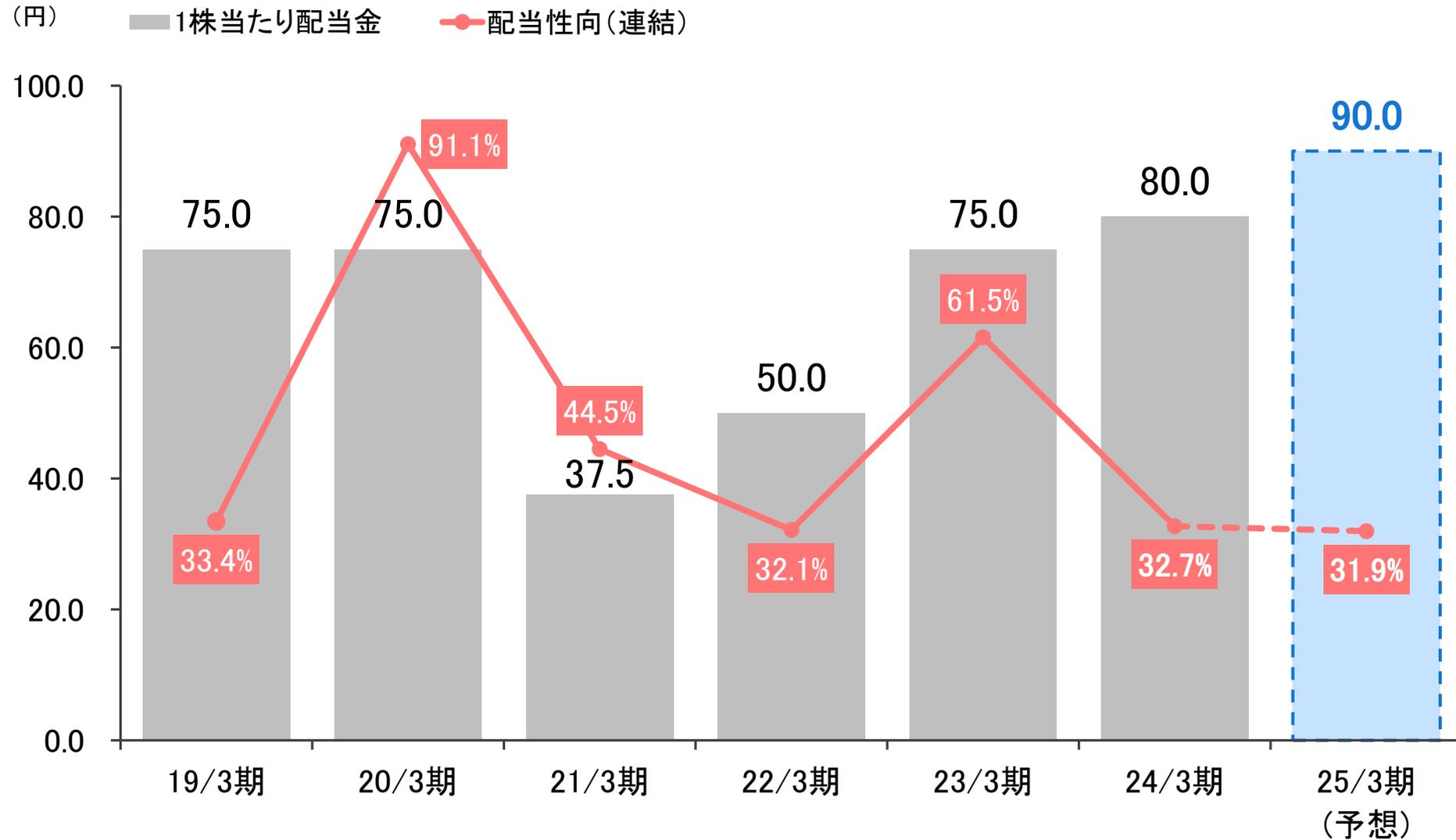


<営業利益>

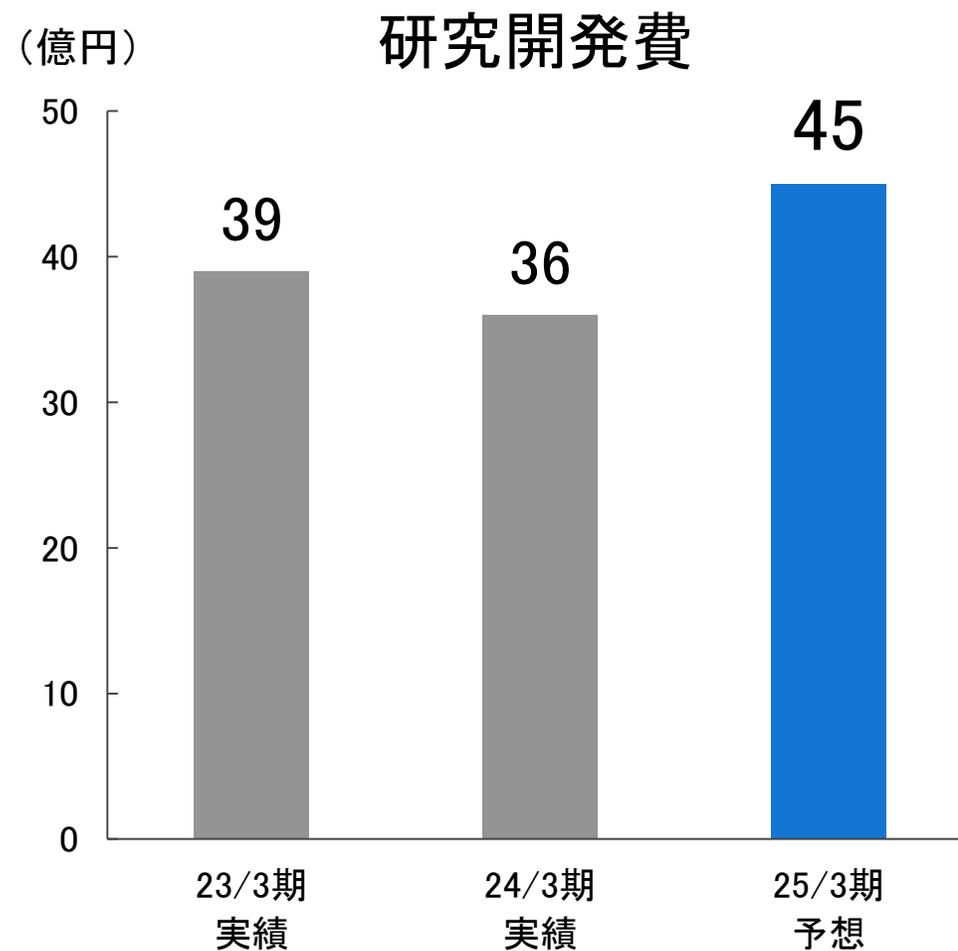
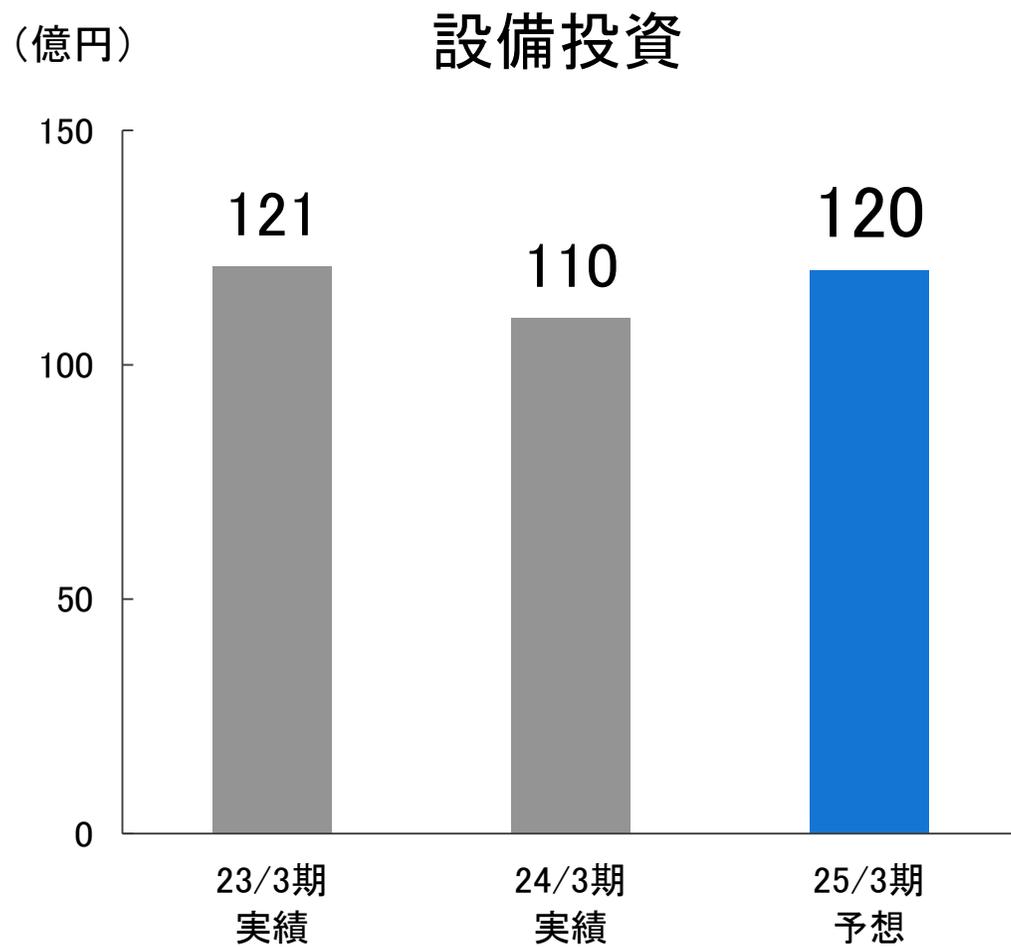


<営業利益率>

	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
25/3期	6.9%				
24/3期	4.5%	7.8%	8.0%	0.8%	5.3%
23/3期	5.0%	8.5%	5.3%	△1.9%	4.3%



設備投資・研究開発費



※前回(5/14)発表の予想から変更なし

事業概要



エモーショナルバリューソリューションドメイン

機能的価値・感性的価値・社会的価値の高い製品・サービスを創出するとともに、優れた顧客体験を提供するドメイン

主な商品・製品・サービス:
 ウォッチ、クロック、高級宝飾品、設備時計 等

売上高: 1,883億円

営業利益: 172億円



デバイスソリューションドメイン

時計製造や開発から生まれた精密かつ確かな技術で、社会が求める高機能で高品質な製品を提供するドメイン

主な商品・製品・サービス:
 電子デバイス、精密デバイス、プリンティングデバイス 等

売上高: 583億円

営業利益: 21億円



システムソリューションドメイン

コンサルテーションからシステム構築、運用管理まで社会のイノベーションをワンストップのICTソリューションで提供するドメイン

主な商品・製品・サービス:
 決済/オーダーリングシステム、IoTプラットフォーム/機器・組込モジュール、DXプラットフォーム、システムインテグレーション 等

売上高: 404億円

営業利益: 47億円

本資料内で使用している略称について

EVS	エモーショナルバリューソリューション(ドメイン)
DS	デバイスソリューション(ドメイン)
SS	システムソリューション(ドメイン)
SWC	セイコーウオッチ(株)
SII	セイコーインスツル(株)
SSOL	セイコーソリューションズ(株)
STC	セイコータイムクリエーション(株)
NPC	セイコーNPC(株)
GS	グランドセイコー
GB	グローバルブランド(セイコーGBとはGS以外のグローバルブランドを指す)
SMILE145	第8次中期経営計画(2022年度-2026年度)
MVP製品/サービス	感動(Moving)をもたらす高付加価値(Valuable)・高収益(Profitable)な製品/サービス
MVP比率	<p>EVS: 売上高に占めるGB等のラグジュアリー領域および感性価値の高い製品の売上割合 (ウオッチ事業: MVP比率=GB比率)</p> <p>DS : 売上高に占めるデジタルエコノミーおよびグリーンエコノミー市場向けの売上割合</p> <p>SS : 限界利益に占めるストックビジネスの割合</p>

将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

数値の表示について

本資料では特に注意書きがない場合、下記の通り表示しています。

金額：表示単位未満の端数を切り捨て

比率：表示単位未満の端数を四捨五入

End